



歩行者被害の駐車場内交通死亡事故が発生！

7月11日（木）正午頃、小林市内のコンビニエンスストア駐車場で、70歳代の女性歩行者が大型トラックと衝突し亡くなりました。

駐車場では、駐車車両がいきなり発進したり、駐車車両の間から歩行者が不意に出てくるなど、道路よりも不規則な動きが多く見られます。

運転者はしっかり安全確認して慎重に運転することが重要ですが、歩行者も車の動きを意識して行動することが重要です。

自動車には「死角」があります！

運転席からは車の周囲が見えない「**死角**」があります。

下の写真①では、車の周囲にカラーコーンが置かれていますが、写真②のとおり運転席からは全く見えません。

大型車の場合、運転席からの目線が高く、直近前方の歩行者はさらに見えにくくなります。

① 外から見た車両の周囲



② 運転席から見た前方の見とおし



駐車場内での歩行者の注意点

- 道路を歩くときと同じように、**しっかり安全確認**をしましょう。
- 他の歩行者や車の動きに注意して、自分や周りの人々が安全に通行できるよう心がけましょう。
- 駐車車両と**安全な距離をとって通行**しましょう。
- 車の近くで立ち止まったり、座り込んだりするのはやめましょう。
- 小さな子どもを連れている場合は、不意に車に近づかないよう、しっかり手をつないであげましょう。

毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。